

謹賀新年

平成29年がスタートしました。それぞれのご家庭で心新たに新年を迎えられたことと思います。



さて、第3学期が始まり、主役の子ども達がいなくて「シーン」としていた学校に、また活気が戻ってきました。この3学期は、進級・進学に向けて学習したことを確実に身に付けていくための大切な時期です。しかし、「1月・行く月」「2月・逃げ月」「3月・さらさら」と言われているように、あっという間に時間が過ぎていくのもこの時期です。子ども達が、一日一日を大切に、大きく飛躍できるように、職員一同、力を合わせて頑張っていきますので、本年も皆様のご理解とご協力をよろしくお願い致します。

県市町村対抗駅伝競走大会で大活躍！！

1月9日（月）の成人の日に、県市町村対抗駅伝が宮崎市を会場に行われました。本校からは、5年の落〇〇那さん、6年の藤〇〇〇丞君、甲〇〇乃さん、吉〇〇加さん、そして谷〇〇則先生の5名の選手が選考され、この大会に向けて練習を積み重ねてきていました。

当日は、後半に風が強くなったものの、天気がよすぎて駅伝には少々不向きコンディションでした。

藤〇〇〇丞君は1区という大切な区間を任されました。スタート前に選手名がコールされましたが、ひいき目でも何でもなく44チームで一番元気のよい返事でした。劉之丞君は、日頃からあいさつや発表が元気よく、彼にとっては特別でも何でも無い日常の返事だったのかもしれませんが、誇らしく思えました。

11区は、小学女子の区間で、甲〇〇乃さんがAチーム、吉〇〇加さんがBチームで出場しました。二人とも、緊張はしていましたが、練習からこの日まで、調子を上げてきていましたので素晴らしい走りを見

せてくれました。この二人に共通しているのは負けん気の強さです。その気持ちのこもった走りをしっかりと見せてくれました。

本校の事務職員である谷〇〇則先生は、Bチームとして一般の10区を走り、6年の吉〇〇加さんにバトンを引き継ぐ予定でした。しかし、残念ながら10区から11区へのたすきは、繰り上げスタートによりあと数秒のところをつなぐことはできませんでした。懸命に次にたすきをつなごうとする谷〇先生と後ろ髪を引かれる思いでスタートせざるを得なかった〇〇さんの姿が、とても印象に残る場面でした。

5年の落〇〇那さんは、サブメンバーということで残念ながら今年の出場はありませんでしたが、来年度はきっと宮崎の町を走ってくれることと期待しています。

地域の方々の活躍も素晴らしかったです。監督を務められた長〇〇明さん、2区を走られた牧地区の毛〇〇俊さん、4区を走られた保護者の吉〇〇博さん、五ヶ瀬中の吉〇〇哉君、坂本地区関係の総ての方々、さわやかな感動をありがとうございました。

う〇〇さんライブラリー

いつも子ども達に読み聞かせをしていただいている「つくしんぼの会」の植〇〇〇子様が、昨年の12月に坂本小



学校の子ども達にぜひ絵本に親しんでほしいということで、絵本を持ってこられました。植〇様が持っておられる絵本の中から、季節に合った絵本をご自身で選ばれて、持って来ていただいています。学校では、会議室に「う〇〇さんライブラリー」というコーナーを設置し、子ども達がいつでも手にとって絵本に親しむことができるようにしています。